

児童会・生徒会活動の活性化に向けた研究会の活動

I. 活動目標

1. 助け合い・ボランティア活動・環境問題・平和を守ることなどに対する活動を活発にします。
 - (1) 社会奉仕活動を推進します。
 - (2) 身体の不自由な人への関心を高め、積極的に協力します。
 - (3) 平和と環境を守る活動に関心を高めていきます。
2. 教育祭「子ども・保護者・教職員の会」を成功させます。
3. 私たちの声を、県や市に強く要望していきます。

地区代表者会、地区子ども保護者教職員の会の開催、そしてアフリカ救援米や古切手集めなど県の児生連活動にも参加協力していきたいと思います。

II. 活動内容

6月上旬	四川大地震義援金取り組み
6月17日(火)	地区第1回顧問の会
7月8日(火)	県第1回顧問の会
7月8日(木)	地区代表者会(松里中学校)
10月30日(木)	県代表者会(県立博物館)
11月15日(土)	県「子ども・保護者・教職員の会」(忍野中学校)
11月18日(火)	地区「子ども・保護者・教職員の会」(松里中学校)
11月21日(金)	アフリカ救援米助け合い運動しめ切り
12月19日(金)	古切手・テレカ・ベルマーク等の1回目しめ切り
1月26日(月)	古切手・テレカ・ベルマーク等の最終しめ切り
1月27日(金)	県要望書提出、知事と語る会(山梨県庁)
2月26日(木)	地区第2回顧問の会

III. 成果と課題

1. 地区 児童会・生徒会活動の活性化に向けた研究会(地区代表者会)

2008年度東山梨児童生徒連絡協議会としての活動目標や活動計画について話し合い、今年度も「助け合い・ボランティア活動・環境問題・平和を守ること」を中心に活動を進めることと、教育祭「子ども・保護者・教職員の会」を成功させることと、私たちの声を県や市に要望していくことを全体で確認した。学習会では、地球温暖化のしくみについてビデオをもとに学習し、TVでも紹介された笛川中学校の「電気消し隊」「節水隊」という取り組みを見て、エコについての意識を高めた。

2. 支部「子ども・保護者・教職員の会」(松里中学校)

分科会では児童会4分科会、生徒会2分科会の6分科会にわかれ、それぞれが係分担を担当し、研究討議が行われた。それぞれの提案校からは、児童会・生徒会活動の実践報告が文書資料や視聴覚機器などを利用してなされ、各校とも素晴らしい実践発表であった。全体会では、各分科会の様子が発表され、東山梨地区児生連としての環境問題への新たな取り組みとして、エコキャップ回収に着手することが決定された。さらに、古切手回収など今後の活動(ボランティア活動等)についても確認された。

分 担	児童会 A	児童会 B	児童会 C	児童会 D	生徒会 A	生徒会 B
世話人	塩山南	松里	祝	菱山	松里	山南
進 行	塩山南	松里	祝	菱山	松里	山南
議 長	塩山南	松里	祝	菱山	松里	山南
記 録	日川	岩手	奥野田	玉宮	塩山	勝沼
全体報告	日川	岩手	奥野田	玉宮	塩山	勝沼
分科会受付	加野岩	牧一	大藤	神金	塩山	勝沼
はじめの言葉	山梨	勝沼	東雲	牧二	山北	笛川
終わりの言葉	山梨	勝沼	東雲	牧二	山北	笛川
提 案 (下線は県提案校)	日下部 塩山北	大和 井尻	八幡 後屋敷	<u>三富</u> 牧三	<u>大和</u>	塩北

3. 県「子ども・保護者・教職員の会」(忍野中学校)

全体会では本年度の活動方針等が検討された。特に、不登校率が全校でワースト1になったことを受けて、解消するための取り組みを考えた。分科会では、東山梨代表として大和中学校が生徒会活動において持込提案を、三富小学校が児童会活動において冊子提案を行った。参加した役員校の学校も、それぞれ自校の児童会や生徒会の様子を発表したり、児童・生徒間の交流を深める取り組みを発表したり、大変有意義な会となった。

4. 県「知事・教育長と語る会」(山梨県庁)

山梨県庁において、全県から代表17名が集まり、知事、教育長、および議長と語る会が行われた。児生連からの要望等を県に伝え、懇談がもたれた。また、県議会議長室も見学させていただき貴重な機会となった。

5. ボランティア活動について

本年度も様々なボランティア活動に各校協力していただき、四川大地震義援金597,366円、岩手・宮城内陸地震義援金390,441円、アフリカ救援米1029.45kg(輸送費募金112,348円)、エコキャップ309.56kg、古切手115.85kg、使用済みカード類19625枚や多くのベルマーク(22校協力)を集めることができた。各校の取り組みに対してのご協力に感謝したい。
(事務局 数野 透)